

トヨタ純正

テールゲートリフトアシスト

取付要領書

このたびは、トヨタ純正テールゲートリフトアシストをお買い上げいただきありがとうございます。

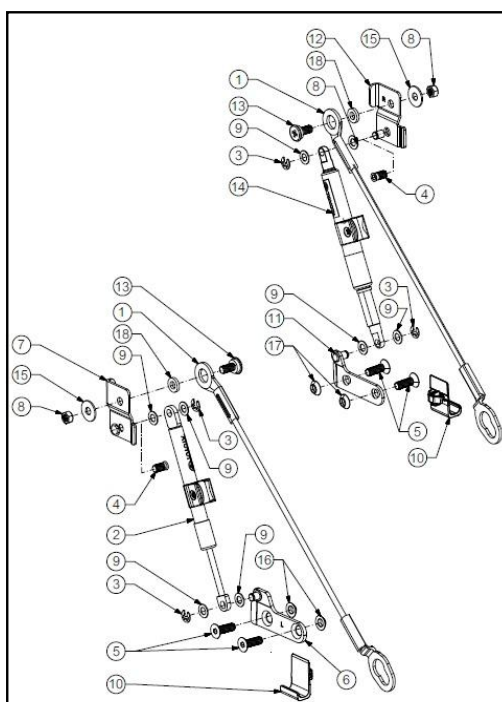
本書は、テールゲートリフトアシストの取り付け要領について記載してあります。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

品 番

PC3A2-0K019

構成部品



No.	品 名	個数
①	テールゲートケーブル	2
②	ダンパー	1
③	スナップリング	4
④	ソケットキャップスクリュー (M8×L15mm)	2
⑤	六角穴付き皿スクリュー (M8×L25mm)	4
⑥	L字ブラケット (左用)	1
⑦	アッパーブラケット (左用)	1
⑧	ナット (M8)	2
⑨	ナイロンワッシャー	8
⑩	ケーブルストッパー	2
⑪	L字ブラケット (右用)	1
⑫	アッパーブラケット (右用)	1
⑬	バックドアステアシャフト (M8)	2
⑭	テンション	1
⑮	ワッシャー	2
⑯	カラー (C=0.5) (銀色)	2
⑰	カラー (C=1.5) (黒色)	2
⑱	厚ワッシャー	2

※.同梱の取付要領書(英語)は使用しませんので破棄してください。取付要領書(国内版)をWebよりダウンロードしてください。

取り付けに必要な工具等

一般工具、トルクレンチ、トルクス (T40)、保護テープ、手袋

トヨタ自動車株式会社

補給部品

品 番	品 名	構成部品
PC3A2-0K01F	テールゲートケーブル	①
PC3A2-0K00V	ダンパー	②
PC3A2-0K00F	スナップリング	③
PC3A2-0K01J	ソケットキャップスクリュー (M8×L15mm)	④
PC3A2-0K00C	六角穴付き皿スクリュー (M8×L25mm)	⑤
PC3A2-0K00M	L字ブラケット (左用)	⑥
PC3A2-0K01G	アッパーブラケット (左用)	⑦
PC3A2-0K00J	ナット (M8)	⑧
PC3A2-0K00G	ナイロンワッシャー	⑨
PC3A2-0K01K	ケーブルストッパー	⑩
PC3A2-0K00A	L字ブラケット (右用)	⑪
PC3A2-0K01H	アッパーブラケット (右用)	⑫
PC3A2-0K00W	テンション	⑭
PC3A2-0K00H	ワッシャー	⑮
PC3A2-0K01B	カラー (C=0.5) (銀色)	⑯
PC3A2-0K01C	カラー (C=1.5) (黒色)	⑰
PC3A2-0K01L	厚ワッシャー	⑱

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

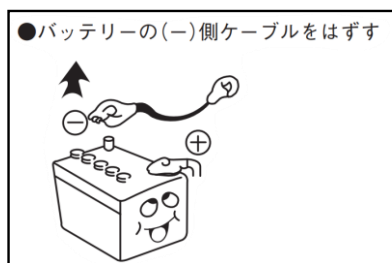
⚠ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。

注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。

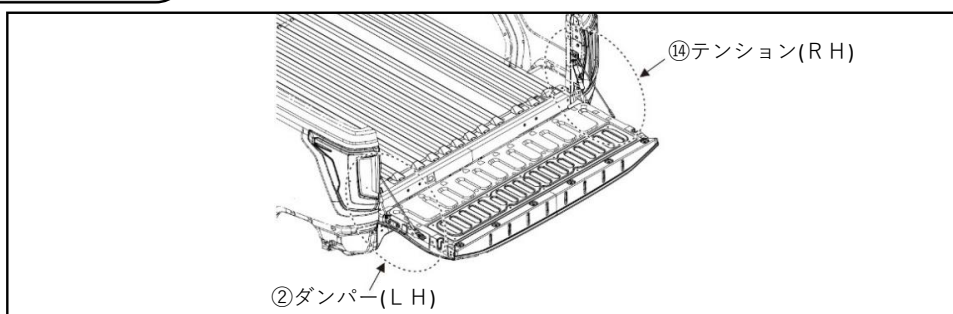
👉 アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- (1) 取付完了まではテールゲートを操作しないでください。取付要領書に従って作業を行ってください。
- (2) 部品を取付ける前に、必ず純正部品を保護するための保護具を使用してください。
- (3) 車体を傷つけないように注意してください。
- (4) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

取り付ける前に



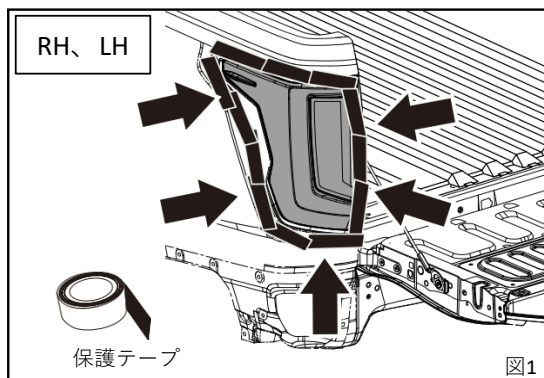
取り付け概要



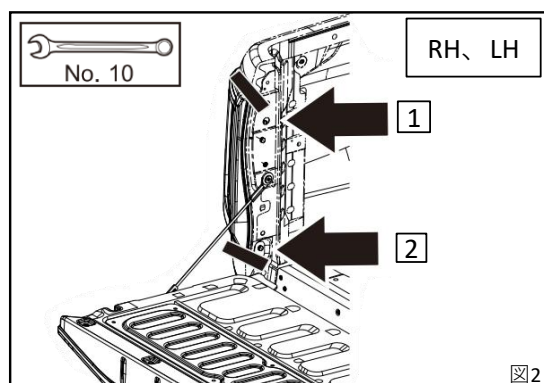
取り付け前の準備

RRコンビネーションランプ取り外し手順

本図はLH側を記載していますが、RH側も同様に取り外してください。



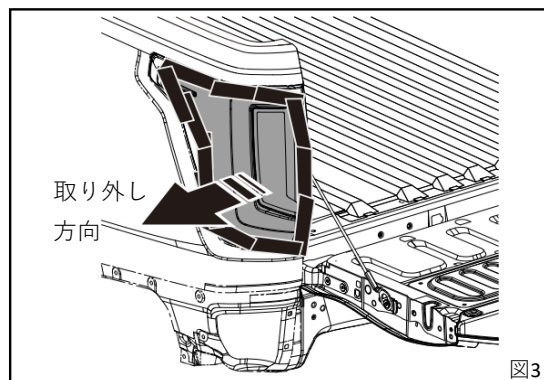
- (1) RRコンビネーションランプ (RH/LH) の周囲に保護テープを貼る。



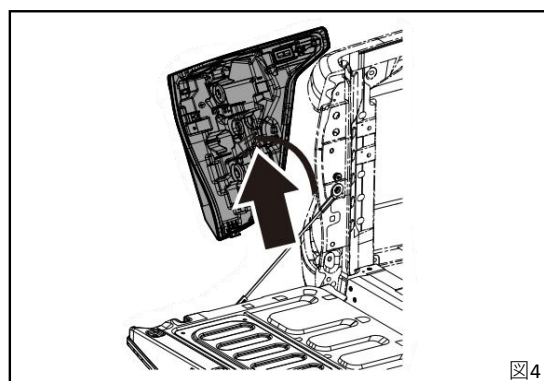
- (2) 図の¹および²の位置にあるボルトを取り外す。

アドバイス

- ・取り外したボルトは、後で再使用するため紛失しないよう安全な場所に保管してください。



- (3) RRコンビネーションランプを手前に引き抜いて取り外す。



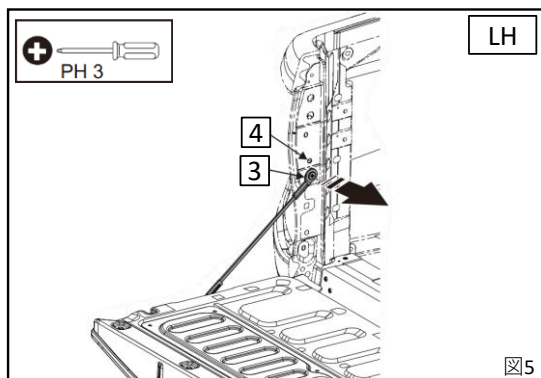
- (4) コネクタを取り外す。

注意

- ・紛失と傷付きを防ぐため、取り外した部品は安全な場所に保存してください。

取り付け要領

テールゲートリフトアシスト取付手順（LH側）



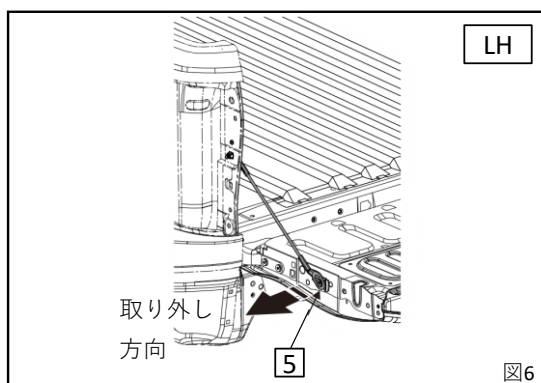
- (1) 図5の **3** の位置にあるボルトを取り外す。

👉 アドバイス

- ・取り外したボルトは、再使用しません。

⚠ 注意

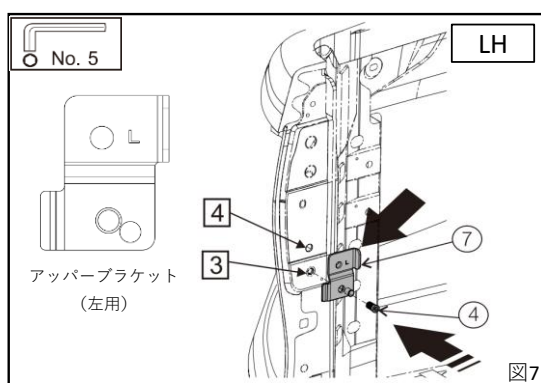
- ・ボルトには緩み止め剤が塗布されています。ボルトの頭がなめないうちに取り外してください。



- (2) 図6の **5** の位置にあるボルトから、テールゲートケーブルを引き抜く。

👉 アドバイス

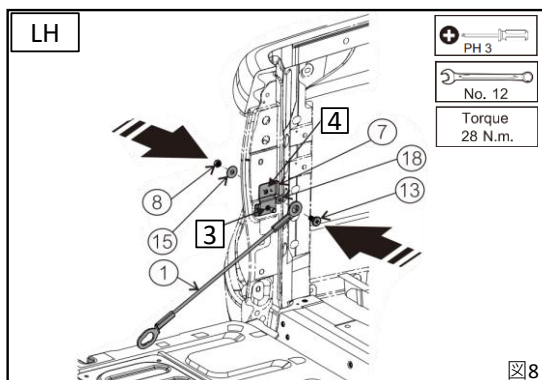
- ・取り外したテールゲートケーブルは、再使用しません。



- (3) アッパーブラケット（左用）の穴位置を車両の穴 **3**、**4** に合わせて設置し、**3** の位置にソケットキャップスクリュー（M8×L15mm）を挿入し仮締めする。

👉 アドバイス

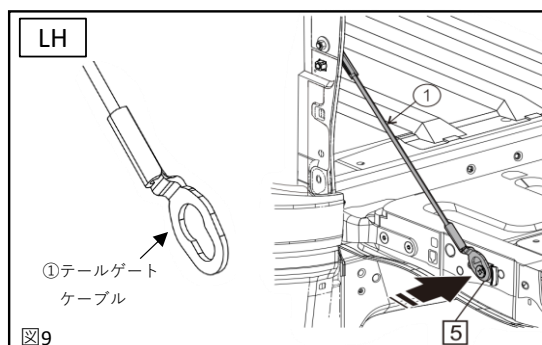
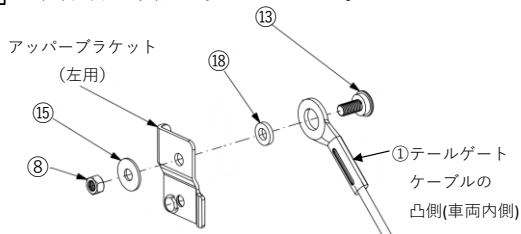
- ・図に記載の④、⑦の詳細に関しては、1P目の構成部品表を参照ください。



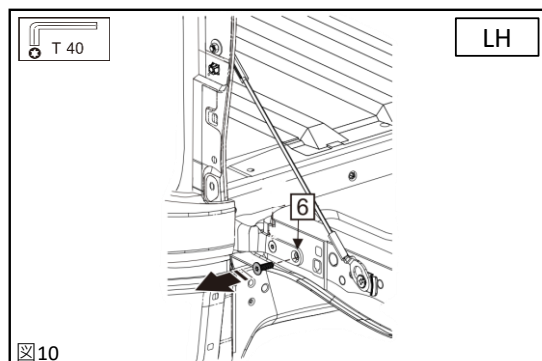
- (4) アッパーブラケット（左用）に対し、厚ワッシャー、テールゲートワイヤーの順に、バックドアステーション（M8）で図の **4** の穴に挿入する。
- (5) バックドアステーション（M8）をワッシャー、ナット（M8）で仮締めする。
- (6) 図の **3**、**4** の順で、28Nmの締結トルクで締め付ける。

アドバイス

- ・ **4** の取付順は下記を参照ください。



- (7) テールゲートを少し持ち上げ、テールゲートケーブルのもう片端を、図の **5** の位置にあるボルトに取り付ける。



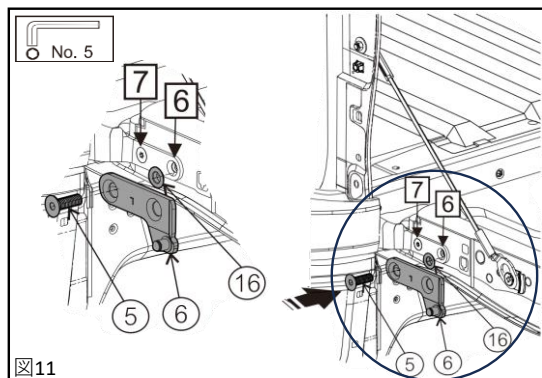
- (8) 図の **6** の位置にあるボルトを取り外す。

アドバイス

- ・ 取り外したボルトは、再使用しません。

▲ 注意

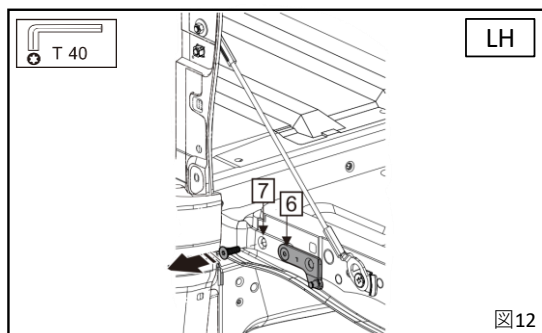
- ・ ボルトには緩み止め剤が塗布されています。ボルトの頭がなめないうち慎重に取り外してください。
- ・ 指示した箇所以外のボルトを取り外さないでください。



- (9) . ボルトを取り外した箇所にカラー（C=0.5）（銀色）を挿入し、L字ブラケット（左用）を図のように六角穴付き皿スクリュー（M8×L25mm）で、脱落しない程度にしっかりと仮締めする。

注意

- ・ LHには銀色のカラーを使用してください。黒色のカラーを使用した場合、RH側のL字ブラケットが固定されず脱落の恐れがあります。



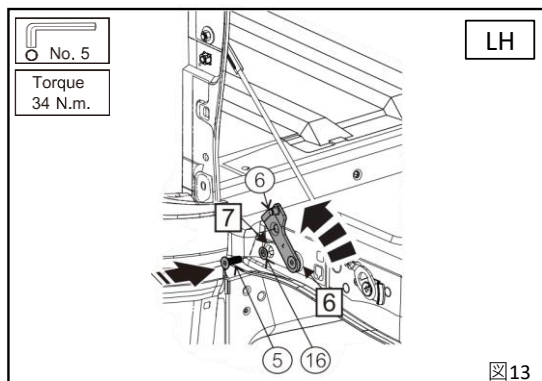
(10) 図の 7 の位置にあるボルトを取り外す。

👉 アドバイス

- ・取り外したボルトは、再使用しません。

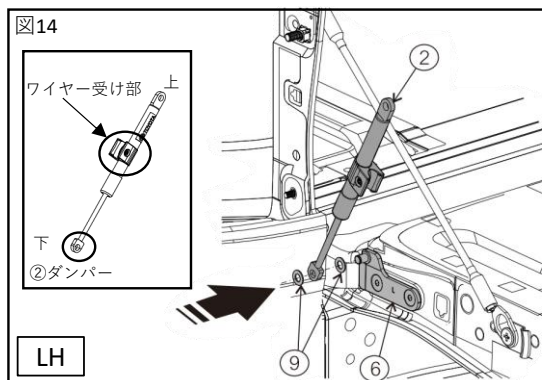
⚠️ 注意

- ・ボルトには緩み止め剤が塗布されています。ボルトの頭がなめないうちに取り外してください。



(11) ボルトを取り外した箇所にカラー (C=0.5) (銀色) を挿入し、L 字ブラケット (左用) を図のように六角穴付き皿スクリュー (M8×L25mm) で、仮締めする。

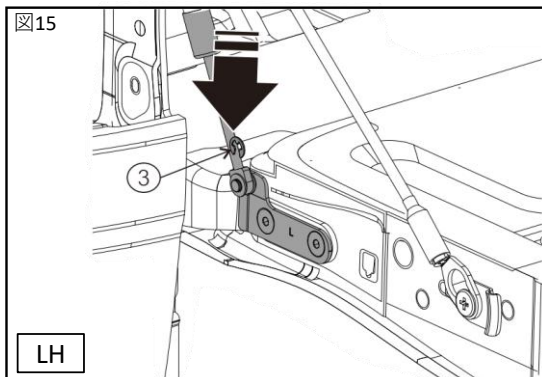
(12) (9)、(11) で仮締めしたスクリューを、34Nmの締結トルクで締め付ける。



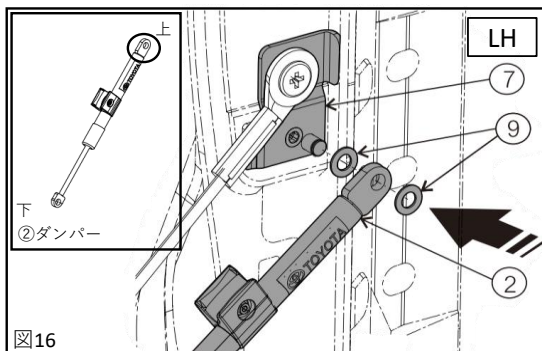
(13) ナイロンワッシャーをL字ブラケット (左用) の突起部に挿入し、その後ダンパーのワイヤー受け部が車両後側を向くようにして、下側の穴を突起に通してその上から更にナイロンワッシャーを挿入する。

注意

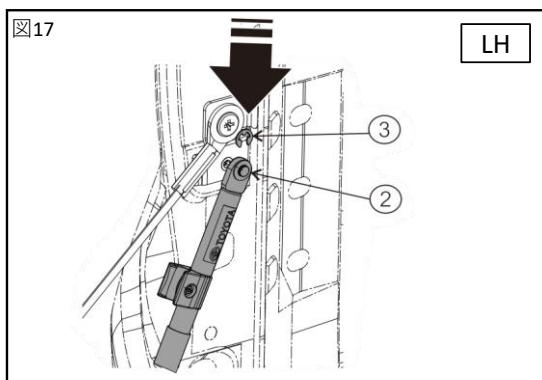
- ・ LH側のダンパーをRH側に付け替えることはできません。



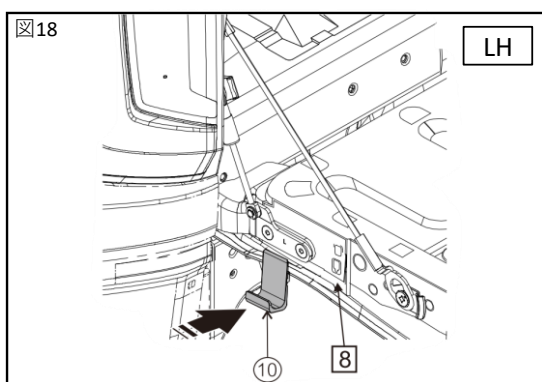
(14) スナップリングを突起部の先端に嵌め込む。



- (15) ナイロンワッシャーをアップーブラケット（左用）の突起部に挿入し、その後ダンパーの上側の穴を突起に通してその上から更にナイロンワッシャーを挿入する。

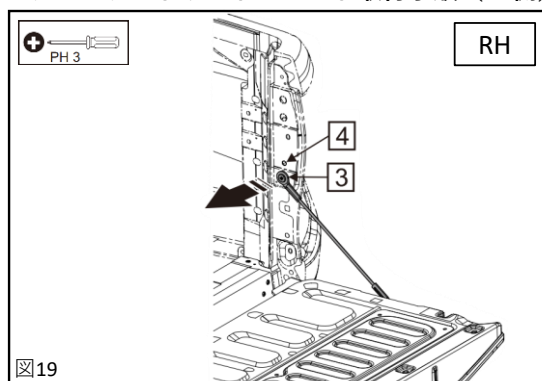


- (16) スナップリングを突起部の先端に嵌め込む。



- (17) 図の ⑧の位置にある穴にケーブルストッパーを取り付ける。

テールゲートリフトアシスト取付手順 (RH側)



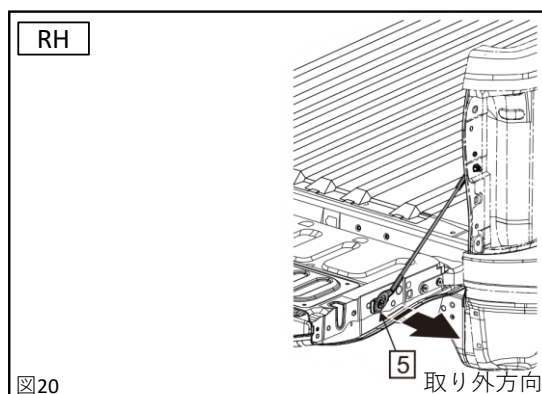
- (1) 図5の **3** の位置にあるボルトを取り外す。

アドバイス

- ・取り外したボルトは、再使用しません。

注意

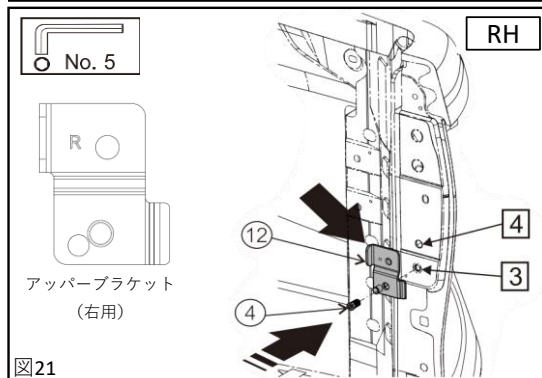
- ・ボルトには緩み止め剤が塗布されています。ボルトの頭がなめないうちに取り外してください。



- (2) 図6の **5** の位置にあるボルトから、テールゲートケーブルを引き抜く。

アドバイス

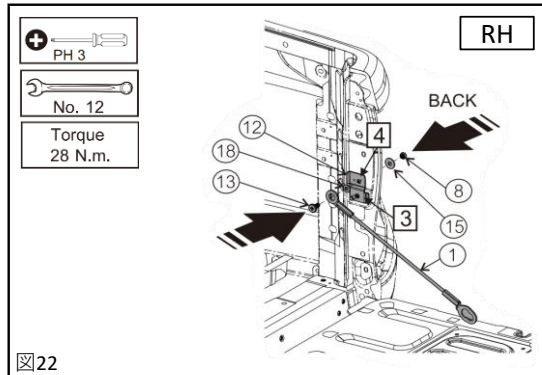
- ・取り外したテールゲートケーブルは、再使用しません。



- (3) アッパーブラケット（右用）の穴位置を車両の穴 **3**、**4** に合わせて設置し、**3** の位置にソケットキャップスクリュー（M8×L15mm）を挿入し仮締めする。

アドバイス

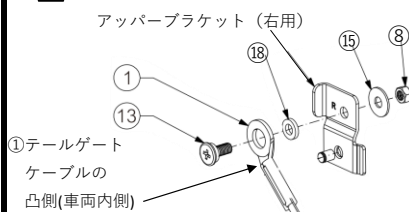
- ・図に記載の④、⑫の詳細に関しては、1P目の構成部品表を参照ください。

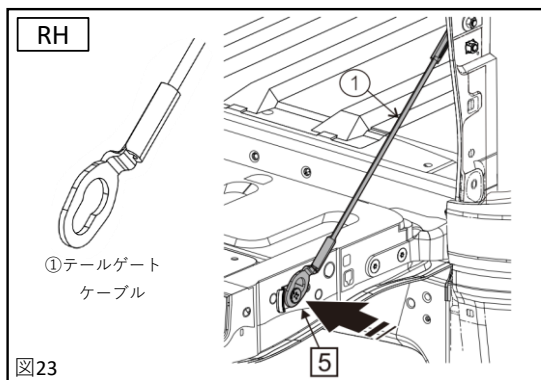


- (4) アッパーブラケット（右用）に対し、厚ワッシャー、テールゲートワイヤーの順に、バックドアステーション（M8）で図の **4** の穴に挿入する。
- (5) バックドアステーション（M8）をワッシャー、ナット（M8）で仮締めする。
- (6) 図の **3**、**4** の順で、28Nmの締結トルクで締め付ける。

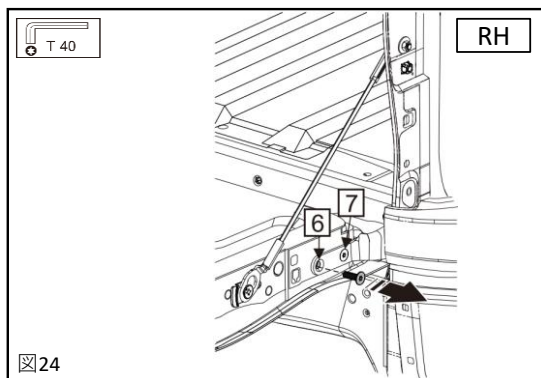
アドバイス

- ・ **4** の取付順は下記を参照ください。





(7) テールゲートを少し持ち上げ、テールゲートケーブルのもう片端を、図の [5] の位置にあるボルトに取り付ける。



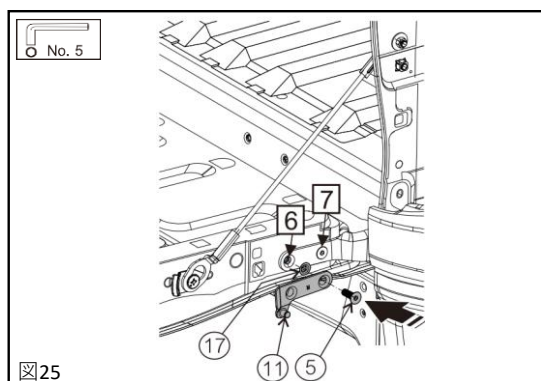
(8) 図の [6] の位置にあるボルトを取り外す。

👉 アドバイス

- ・取り外したボルトは、再使用しません。

⚠ 注意

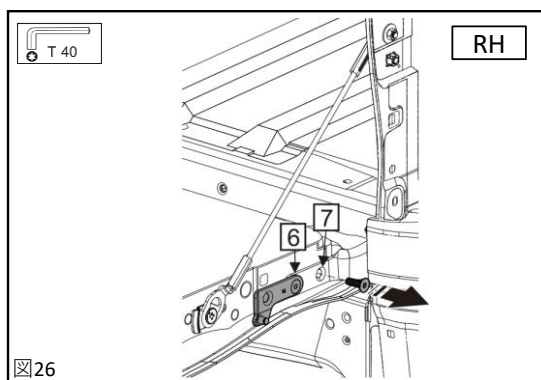
- ・ボルトには緩み止め剤が塗布されています。ボルトの頭がなめないうちに取り外してください。
- ・指示した箇所以外のボルトを取り外さないでください。



(9) ボルトを取り外した箇所にカラー（C=1.5）（黒色）を挿入し、L字ブラケット（右用）を図のように六角穴付き皿スクリュー（M8×L25mm）で、脱落しない程度にしっかりと仮締めする。

注意

- ・RHには黒色のカラーを使用してください。銀色のカラーを使用した場合、RH側のL字ブラケットが固定されず脱落の恐れがあります。



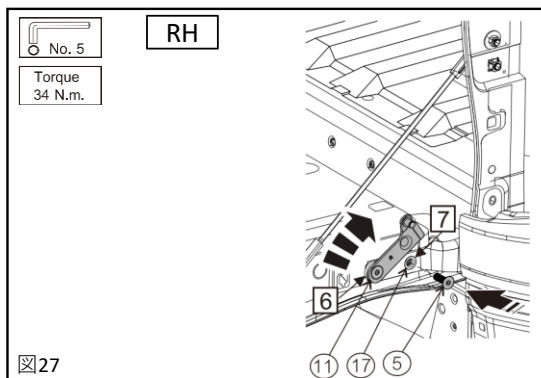
(10) 図の [7] の位置にあるボルトを取り外す。

👉 アドバイス

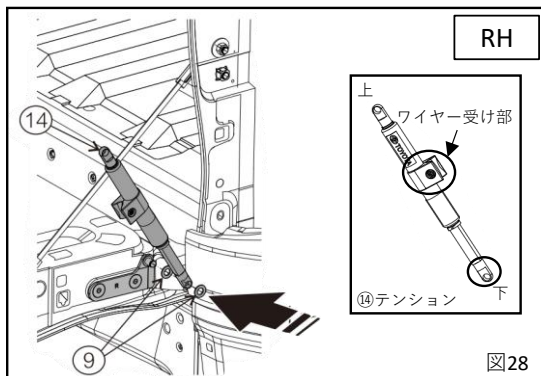
- ・取り外したボルトは、再使用しません。

⚠ 注意

- ・ボルトには緩み止め剤が塗布されています。ボルトの頭がなめないうちに取り外してください。



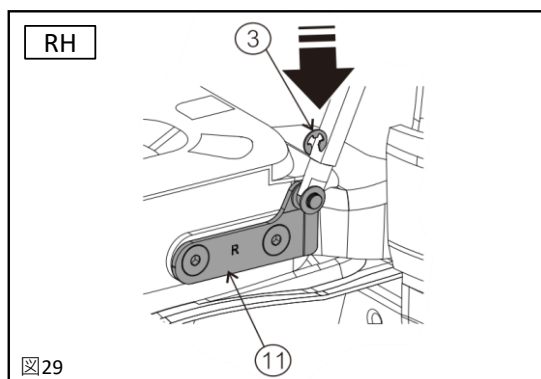
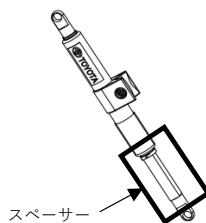
- (11) ボルトを取り外した箇所にカラー（C=1.5）（黒色）を挿入し、L字ブラケット（右用）を図のように六角穴付き皿スクリー（M8×L25mm）で、仮締めする。
- (12) (9)、(11) で仮締めしたスクリーを、34Nmの締結トルクで締め付ける。



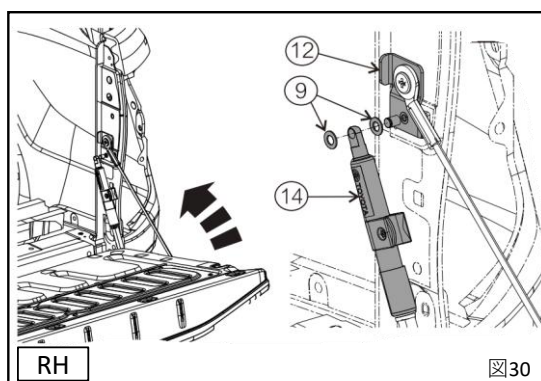
- (13) ナイロンワッシャーをL字ブラケット（右用）の突起部に挿入し、その後テンションのワイヤー受け部が車両後側を向くようにして、下側の穴を突起に通してその上から更にナイロンワッシャーを挿入する。

注意

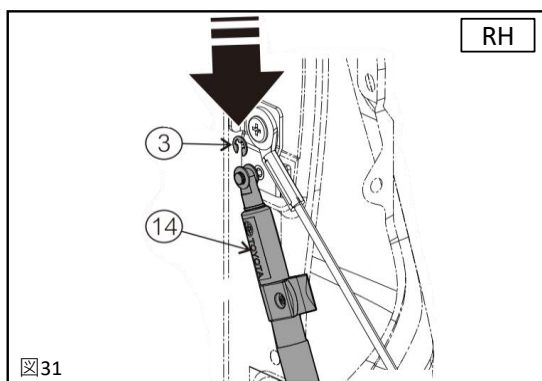
- ・ RH側のテンションをLH側に付け替えることはできません。
- ・ テンションについているスペーサーは、テンションを車両に取り付けるまで外さないでください。取り外すと取り付けが出来なくなります。



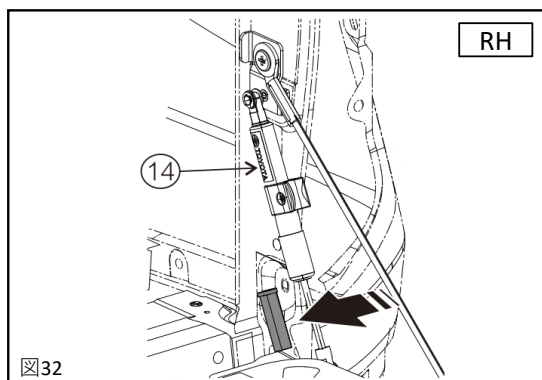
- (14) スナップリングを突起部の先端に嵌め込む。



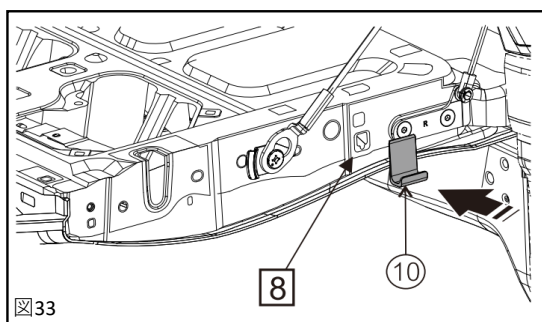
- (15) ナイロンワッシャーをアッパーブラケット（右用）の突起部に挿入し、その後テールゲートを少し持ち上げながら、テンションの上側の穴を突起に通してその上から更にナイロンワッシャーを挿入する。



(16) スナップリングを突起部の先端に嵌め込む。



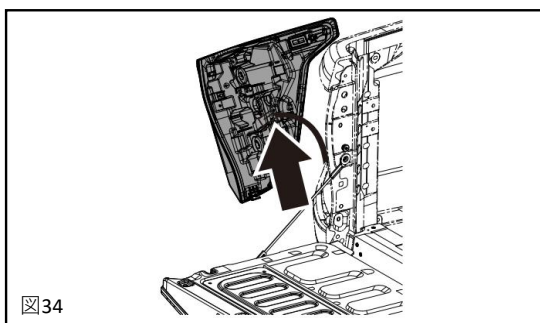
(17) テールゲートを開き、テンションからスペーサーを取り外す。



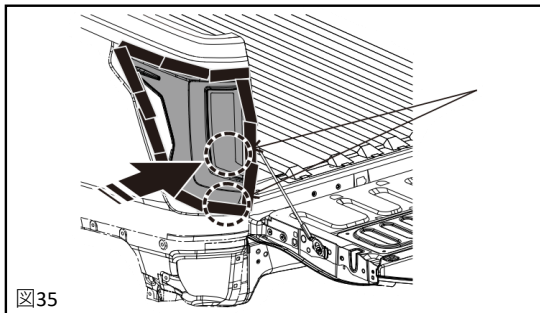
(18) 図の8の位置にある穴にケーブルストッパーを取り付ける。

RRコンビネーションランプ取り付け手順

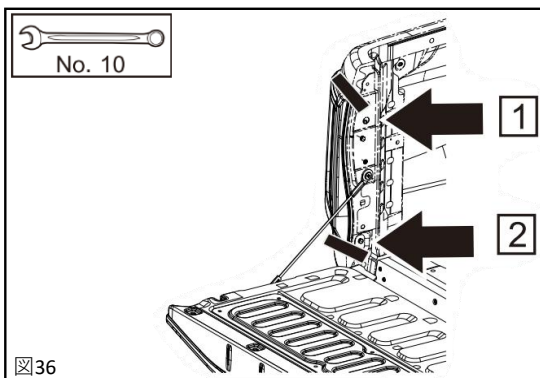
本図はLH側を記載していますが、RH側も同様に取り外してください。



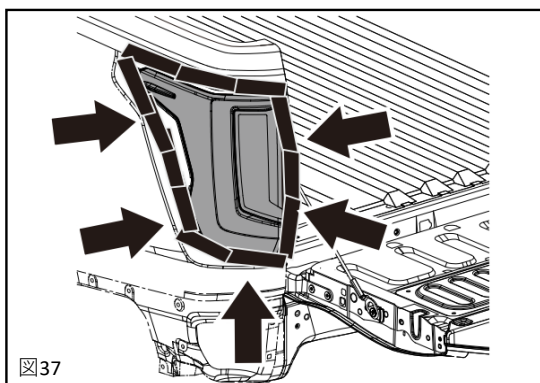
(1) コネクタを取り付ける。



(2) リヤコンビネーションランプのピンを
車両の穴に差し込み押し込んでロックする。



(3) 図の1および2の位置に、ボルトを
4Nmの締結トルクで締め付ける。



(4) 保護テープを取り外す。

取り付け完了後の点検・注意事項

- (1) テールゲートリフトアシストが車両に確実に取り付けられているか点検してください。
- (2) テールゲートリフトアシスト及び車両部品に傷を付けていないか点検してください。